



南河内小中学校だより

教育目標 『ふるさとを愛し 夢に向かって高め合える子を育む』
・すすんで学ぼう ・心をみがこう ・体をきたえよう

R6_No. 9

令和7年2月14日

今年度も残りわずか

今年度も残り2か月を切り、学校としましては今年度の納めの時期であると共に、次年度の準備の時期に入ってきています。子供たちは、教科書の残りが少なくなってきたのを感じている子も多いのではないのでしょうか。しっかりと学習面や生活面のまとめを行い、9年生は新たな世界の入り口へ、1～8年生は次の学年のスタートへ送り出せるよう取り組んで参ります。

寒く乾燥した日が続き、インフルエンザやコロナウイルスへの感染者も未だに多いと聞きますが、年明け以降本校では感染が広がることなく教育活動を継続することができております。しかしながらまだまだ油断はできません。今後も感染を上げぬよう対策を取りながら過ごさせていきます。ご家庭におかれましても、感染防止への高い意識を持って子供たちにご指導いただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

《壁画制作》

7月から12月にかけて、発達段階や行事等の関係から3・4・6年生が壁画の制作を行いました。講師は陶芸家の「林 香君」先生です。林



先生は様々なボランティア活動をなさっている方で、忙しい合間を縫って指導してくださいました。クラス毎に宮沢賢治の物語を読んで発想を広げ、2畳分の板にスプレーで描いていきました。できあがった壁画は素晴らしい作品の数々でした。

《避難訓練》

1月10日、今年度4回目の避難訓練を行いました。今回は予告せずに休み時間に行いましたが、全員しっかりと避難することができました。訓練を重ねることで、自分の命は自分で守る意識が高まってきたように感じます。



《ホッココ給食》

1月10日に保健委員会の企画で2回目の実施です。栄養教諭と連携してメニューを工夫し、時間を延長してゆっくり味わって食べることができる、心がほっとする給食の時間です。今回の献立はハンバーガーでした。ゆっくりと味わいながら食べることができたようです。



《給食週間》

1月20日から24日は、給食週間でした。他県の料理を献立にした「日本味めぐり」や食材にこだわった献立など、新たな料理を味わったり食について新たな知識を得たりできた1週間でした。

《下野市表彰》

1月25日に、国分寺公民館で下野市教育のつどいが開催されました。その中に表彰があり、今年度様々な分野で頑張った子供たちの表彰が行われました。本校からは次の3名が表彰されました。

・文化活動（書道）3年 ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊

・善行篤行者 9年 ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊
おめでとうございます。今後も活躍を期待しています。

《カンピ君カップ》

2月1日、市小学校・義務教育学校前期課程交流キンボール大会が石橋体育センターで開催されました。本校からは、この大会のために希望者を募って編制した4チームが出場しました。そのうち1チームが準優勝に輝きました。どのチームも一生懸命に戦い、その姿はとても素敵でした。



《入学説明会・一日入学》

2月3日、本校に入学予定の保護者を対象に説明会を開催しました。少しでも心配や不安が解消できれば幸いです。待っている子供たちは、別室でお絵かきや折り紙を楽しみました。4月の入学予定者は102名です。入学まであと2か月、楽しみに待ってほしいですね。



《学校運営協議会》

今年度4回目の学校運営協議会を開催しました。今年度の教育活動の概要を報告させていただきました。行事や集会などの報告の他、学習状況調査の結果や不登校児童生徒の状況なども報告し、職員の取組に対し、様々なご意見をいただきました。また、保護者の方々にもご協力いただいた学校評価アンケート結果についてもご意見をいただきました。次年度の学校運営に行かしていきたいと思っております。

《あいさつ運動》

今年度の大きなテーマとしているあいさつの励行。良くなっては来ていますが、目を合わせた自然なあいさつがなかなか定着しない中、生活向上委員会が、校舎内外に立ち、あいさつ運動を行ってくれました。校内だけでなく私生活の中でもあいさつができる子を育てるため、ぜひご家庭でも、当たり前のあいさつが当たり前になるよう、ご支援いただくと幸いです。



校長室の窓から

9年生のフロアに行くと、カウントダウンの数字が掲示されており、残り少ない日数を知らせています。9年生が登校できる日は20日を切りました。その数字を見てどう思う？と聞いてみると、多くの生徒から「早いです！」と返ってきました。卒業まであっという間だということ、今年1年とても早かったという思いがあるようです。残り少ない日々どう過ごす？と聞くと、ある生徒から「感謝しながら過ごします。」との言葉が。心も体も成長したと、改めて感じました。最後まで充実した日々を送ってほしい、そして夢と自信を持って巣立ってほしいなと思っています。